

テクニカルデータシート

Magnobond 3106 A/B Magnolia 3106 A/B

製品説明

Magnobond 3106は、自動生産設備でコンデンサーの封止を目的として使用される二液型エポキシ化合物です。本製品は電気特性や難燃性、耐湿性に優れ、長ポットライフと高速硬化を両立します。

特色

1. 高速硬化。大型の箱型コンデンサーも100°Cにて5～10分で硬化します。
2. 硬化しません。生産ラインや自動塗布装置のポンプでケーキングやパッキングが発生しません。
3. 皮膚刺激性が低いです。
4. Magnobond 3106 (全色) はULファイル番号E83708 (R) に基づいて、UL 94V-0認定を取得済みです。

特性

特性	Magnobond 3106 A/B
硬化条件	25°Cで8～12時間、100°Cで5～10分、 または85°Cで10～20分
配合比 (重量) (A剤 : B剤)	100:12
ポットライフ 3オンス / 85.1グラム (25°C)	80分
5グラムゲル化 (85°C)	5分
保存期間	A : 75°F / 23.9°Cで6ヶ月 B : 75°F / 23.9°Cで6ヶ月
比重	A剤 : 1.5 B剤 : 1.0 混合 : 1.4
粘度(77°F / 25°C)	A剤 : 6,000 cps B剤 : 178 cps 混合 : 2,800 cps

注記 : A剤をかき混ぜてからご使用ください。

その他の特性

体積抵抗 (ASTM D-257準拠)

試験条件

25°C
85°C
125°C
155°C

オーム-cm

1×10^{15}
 3×10^{13}
 1×10^{11}
 6×10^{10}

表面抵抗 (ASTM D-257準拠)

試験条件

25°C
125°C
155°C

オーム-cm

5×10^{16}
 7×10^{11}
 3×10^{10}

難燃性 UL-94、1/8インチ (全色)

吸水率 %、ASTM D-570準拠、25°Cで24時間

熱伝導率 Cal cm/sec cm²°C、ASTM D-2214準拠

線熱膨張係数 ASTM D-696 (in/in/°C)

ショアD硬さ 25°C、ASTM D-2240準拠

収縮 inch/inch、SPI RG-1-2

曲げ強度 psi、ASTM D-790準拠

引張強度 psi、ASTM D-638準拠

圧縮強度 psi、ASTM D-695準拠

絶縁耐力 volts/mil、ASTM D149準拠

比誘電率 100 KHz、ASTM D 1673-79準拠

誘電正接 100 KHz、ASTM D 1673-79準拠

液浸漬 Skydrol LD-4、重量変化

24時間浸漬後

168時間浸漬後

V-0

+0.24

1.3×10^{-3}

64×10^{-6}

85

0.006

6,500

4,200

9,866

360

3.34

0.02

-0.02%

-0.03%

本紙に掲載されている情報は、当社が独自に行った研究によって得られたデータに基づいており、正確を期すよう努めておりますが、本データの使用によりもたらされる結果、あるいは本データの使用がいかなる特許も侵害しないことに関して、明示的または暗示的なものも含めて一切保証いたしません。本紙に掲載されている情報は、その情報の提供を受ける者が独自に試験を実施して特定の用途への適合性を判断するという条件で提供されるものとします。

Copyright © 2018, Magnolia Advanced Materials, Inc. All Rights Reserved

いかなる形式によっても本紙の一部または全部を複製することを禁じます。Magnobond™及び定型化されたMagnoliaのロゴは、Magnolia Advanced Materials, Incの登録商標です。

Magnobond 3106 Rev.5 12/13/2017

<お問い合わせ>



極東貿易株式会社

新素材部機能資材課

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1

TEL 03-3244-3846

E-mail : amd.hp01@kbk.co.jp

URL: <http://www.kbk.co.jp/>

(2/2)